

**学校名** 羽生市立東中学校  
**所在地** 羽生市今泉1448  
**電話** 048-565-3741

## 1 本校の概要

本校は全校生徒436名、学級数15の中規模校である。学校教育目標『昇る陽の如く』、目指す学校像「豊かな学びを想像し、家庭・地域とともに歩む学校」の具現化を目指して教育活動を進めている。

## 2 本校の実践

昨年度より、「未来の“本好き”を育てよう」を学校図書館教育のテーマとし、地域の書店と連携した活動を昨年度より推進している。また、学校司書や文化部と協働した学校図書館の環境整備と充実や、授業での積極的な活用にも取り組んでいる。

### (1) 実践の視点

- ア 学校図書館内外の環境整備の工夫
- イ 司書教諭と学校司書、生徒会・図書委員会との協働
- ウ 家庭や地域の書店との連携

### (2) 実践の概要

- ア 生徒の要望や季節に応じたコーナーの設置
  - ① 生徒から学習に関係した本を読みたいとの多くの要望を受けて学習コーナーの設置(図1)。
  - ② 季節に応じた本や新刊図書及び話題の本などを紹介するコーナーや、面出しによる展示(図2)の実施。



図1 学習コーナー



図2 本の展示方法の工夫

- イ 司書教諭と学校司書、図書委員会との協働
  - ① 司書教諭と学校司書による打合せ  
司書教諭と学校司書が週に1時間の打合せを行い、常に進化する図書館を目指す。
  - ② 各教科における学校司書の活用  
総合や家庭科での調べ学習、英語での多読指導

などで活用機会が増加している。

### ③ 生徒会・図書委員会による取組(図3、図4)

来場者数調査に加え、定例の委員会において図書館の改善に関する活発な議論が行われている。



図3 英語コーナー



図4 来場者調査

### ウ 家庭や地域の書店との連携(図5、図6)

#### ① 地域の書店との連携

未来屋書店(羽生イオン店)と隔月で相互に本を紹介する活動を行っている。本年度から図書委員が紹介する本のテーマを決めている。新たにロゴも完成し、学校や地域において広く認知され始めている。



図5 未来屋書店の様子



図6 学校図書館コラボコーナー

## 3 成果と今後の課題

### (1) 成果

ア昨年度から図書館の整備を進めたことにより、生徒が自分で興味のある本を見付けやすくなった。また、図書館を活用した授業がされるようになった。地域連携について、今後、他の小中学校とも合同で行っていく。

イ司書教諭と学校司書の打合せ時間を確保することで学校図書館の環境づくりや読書活動の活性化について計画的に推進することができた。

### (2) 課題

学校図書館の来室生徒数は漸増しているが、未だに図書館に来たことの無い生徒もいる。1人でも多くの生徒に読書の楽しみを知ってもらえるようにしていきたい。また、「ビブリオバトル」については今年から導入を進めている。